

(別表1)

## 退職給与計算基準

### <計算式>

各月末毎の基数で下記ポイントを累積し、支払時に1ポイント＝1円（勤続1年未満の場合は0円）で金額換算を行う。

$$(\text{基本ポイント} + \text{退給役割ポイント} + \text{勤続ポイント}) \div 12$$

(基本ポイント：該当月基本給 × 退給基本係数)

\*月の半分以上が就業規則第41条に定める休職期間に該当する月は、計算を行わない。

### <項目説明>

- (1) 該当年度の4月1日現在で満年齢が22歳に達していないものについては、退給基本係数を1、勤続ポイントを0とする。
- (2) 該当年度の4月1日現在で満年齢が22歳に達しているものについては、4月1日現在で22歳に達した年度以降の勤続年数で下表により求める。
- (3) ただし、平成15年4月1日現在の在職者については、前項(1)(2)にかかわらず実勤続年数を下表に適用する。

退給基本係数・勤続ポイント表

(22歳以降の) 勤続年数	退給基本係数	勤続ポイント
1年未満	1	0
1年	1	0
2年	1	0
3年	1	0
4年	2	0
5年	2	50,000
6年	2	50,000
7年	2	50,000
8年	2	50,000
9年	3	50,000
10年	2	100,000
11年	2	100,000
12年	2	100,000
13年	2	100,000
14年	3	100,000
15年	2	150,000
16年	2	150,000
17年	2	150,000
18年	2	150,000
19年	3	150,000
20年	2	200,000
21年	2	200,000
22年	2	200,000
23年	2	200,000
24年	3	200,000
25年	2	250,000
26年	2	250,000
27年	2	250,000
28年	2	250,000
29年	2	250,000
30年	1	250,000
31年	1	250,000
32年	1	250,000
33年	1	250,000
34年	1	250,000
35年	1	250,000
36年	1	0
37年	1	0
38年	1	0
39年	1	0

退給役割ポイント表

職群	役職名	退給役割ポイント
専門職	主幹	220,000
	上級主幹	260,000
管理職	副部長	260,000
	センター長・部長	320,000

(勤続年数の計算は月単位に行い、月の半分以上が就業規則第41条に定める休職期間にあたる場合は含めない。)